

eeeezy place システム利用規約

第1条（目的）

本利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社イージー（以下「当社」といいます。）が提供するクラウドサービス（以下「本サービス」といいます。）の利用条件を定めることを目的とする。

第2条（適用）

1. 本規約は、本サービスの利用に関して当社と利用者との間に適用される。
2. 当社が別途定める個別サービス利用規約、申込書、サービス仕様書、サービスレベルに関する定めその他本サービスに関する個別の条件（以下総称して「個別規約等」といいます。）がある場合、本規約と個別規約等が矛盾又は抵触するときは、個別規約等が優先して適用される。

第3条（定義）

本規約において使用する用語の定義は、次のとおりとする。

(1) 「本サービス」

当社が提供するクラウド型ソフトウェアサービスの総称をいいます。

(2) 「利用者」

本規約に同意のうえ、本サービスを利用する法人、個人事業主、または個人をいいます。

(3) 「アカウント」

本サービスを利用するために当社が利用者に対して付与する識別情報をいいます。

(4) 「利用者のデータ」

利用者が本サービスに登録、送信または保存するデータその他本サービスの利用に関連して当社に提供する情報をいいます。

(5) 「利用料金」

利用者が本サービスの利用の対価として当社に支払う料金をいいます。

(6) 「API」

当社が本サービスに関連して提供するアプリケーション・プログラミング・インターフェースをいいます。

(7) 「外部サービス」

本サービスと連携して利用される当社以外の第三者が提供するサービス、ソフトウェア、クラウドサービス、プラットフォームその他これらに類するものをいいます。

(8) 「委託先」

当社が本サービスの全部または一部の提供、運営、保守、サポートその他これらに付随する業務を委託する第三者をいいます。

(9) 「サービスレベル目標」または「SL0」

当社が本サービスについて目標として設定し、個別規約等または当社所定の方法により別途提示する可用性、応答時間、障害対応その他の指標をいいます。

第4条（利用登録およびアカウント管理）

1. 利用者は、本規約に同意のうえ、当社所定の方法により利用登録を行うものとする。
2. 当社は、申込者が次の各号のいずれかに該当する場合、登録を拒否することができます。
 - ①登録内容に虚偽、誤記または記載漏れがある場合
 - ②過去に本規約または当社との契約に違反したことがある場合
 - ③反社会的勢力である場合
 - ④その他当社が不相当と合理的に判断した場合
3. 利用者は、自己の責任においてアカウントを管理するものとし、第三者による利用について当社は責任を負いません。
4. 利用者は、登録情報に変更があった場合、当社所定の方法により、遅滞なく当該変更内容を届け出るものとする。
5. 利用者は、自己の役員、従業員その他の関係者に本サービスを利用させる場合、自己の責任においてこれを管理し、当該利用者による行為について自ら行ったものとみなされることに同意するものとする。

第5条（サービスの提供、変更および中断等）

1. 当社は、本サービスはインターネットを通じて提供する。
2. 当社は、必要に応じて本サービスの内容、機能、仕様または提供方法を変更することがある。
3. 当社は、保守点検、障害対応、通信回線もしくは設備の障害、天災地変、法令の制定改廃、公権力による命令処分その他やむを得ない事由がある場合、本サービスの全部または一部の提供を中断または停止することがある。
4. 当社は、本条第2項に基づき本サービスの内容を変更し、または本サービスの全部または一部の提供を中断もしくは停止するときは、緊急の場合を除き、事前または事後に当社所定の方法により利用者に通知するよう努めるものとする。

第6条（利用料金および決済）

1. 利用者は、本サービスの利用対価として、当社が別途定める料金プランに基づき、利用料金を支払うものとする。
2. 利用料金は、クレジットカードその他当社が指定する決済手段により支払うものとし、利用者は、当該決済手段の登録および維持について自己の責任において行うものとする。
3. 本サービスの利用開始日は、利用者が無料プランを含むアカウントを作成した日とする。なお、利用者が有料プランへ変更し、初回の決済が正常に完了した場合、当該時点より直ちに当該有料プランの機能を利用できるものとする。ただし、当該決済は翌月分の利用料金に充当されるものとし、有料プラン変更日から当月末日までの期間については無償で利用できるものとする。

4. 初回決済日を問わず、以降の利用料金は、毎月 25 日に翌月分の利用料金として自動課金されるものとする。
5. 利用者がプラン変更を行った場合の料金の取扱いは、以下のとおりとする。
 - (1) 上位プランへの変更：変更時点で直ちに適用され、当該月内は変更前の料金とし、次回決済日より変更後の料金を適用する。
 - (2) 下位プランへの変更：利用者は下位プランへの変更を行うことができないものとする。
6. 利用者が解約手続きを行った場合であっても、既に支払済みの利用料金については返金しないものとする。なお、利用者は、当該解約手続きを行った月の末日までは本サービスを利用できるものとし、翌月 1 日以降はアカウントへのログインを含む一切の利用ができなくなるものとする。
7. 当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合、事前の通知または催告を要することなく、本サービスの全部または一部の利用を停止することができる。
 - (1) 決済が正常に完了しない場合
 - (2) 登録された決済手段が無効となった場合
 - (3) その他本利用料金の支払いに支障があると当社が合理的に判断した場合
8. 前項に基づく利用停止期間中においても、当社は一切の責任を負わないものとする。
9. 利用料金は日割計算を行わないものとする。

第 7 条 (サービスレベル目標)

1. 当社は、本サービスについて、個別規約等または当社所定の方法により SL0 を定める。
2. SL0 は、当社が本サービスの品質向上および安定提供のために設定する目標値であり、当社は、SL0 を達成するよう商業上合理的な努力を払うものとする。
3. SL0 は保証値ではなく、SL0 の未達成のみをもって、本サービスの瑕疵、不具合、債務不履行または損害賠償責任を当然に構成するものではない。

第 8 条 (禁止事項)

利用者は、本サービスの利用にあたり、次の各号の行為を行ってはなりません。

- ①法令または公序良俗に違反する行為
- ②不正アクセスまたはこれを試みる行為
- ③リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルその他これらに類する解析行為
- ④本サービスの運営を妨害し、または妨害するおそれのある行為
- ⑤第三者になりすまして本サービスを利用する行為
- ⑥当社または第三者の知的財産権、営業秘密、プライバシーその他の権利利益を侵害する行為
- ⑦本サービスを通じて有害なプログラム、マルウェアその他これらに類するものを送信または掲載する行為
- ⑧その他当社が不相当と合理的に判断する行為

第 9 条 (データの取扱い)

1. 利用者データに関する権利は、利用者または当該権利を有する第三者に帰属する。
2. 当社は、利用者データを、本サービスの提供、維持、保守、改善、障害対応、問い合わせ対応、利用状況の分析、セキュリティ確保ならびに法令遵守のために必要な範囲で利用することができる。
3. 当社は、利用者を識別できない形式に加工した統計情報または分析結果を作成し、これを自由に利用することができる。
4. 当社は、利用契約終了後または利用者の削除依頼後、法令上または当社の運用上保存を要する情報を除き、相当期間経過後に利用者データを削除することができる。
5. 利用者は、自己の責任と費用において、必要な利用者データのバックアップを行うものとし、当社は、法令上義務付けられる場合を除き、利用者データのバックアップ、保存または復元を保証するものではない。

第10条（個人情報）

1. 当社は、本サービスの提供に関連して取得した個人情報を、当社が別途定めるプライバシーポリシーに従い適切に取り扱う。
2. 当社は、本サービスの提供、決済処理、外部サービスとの連携その他業務遂行に必要な範囲において、個人情報を第三者（決済事業者、クラウドサービス提供事業者等を含む。）に提供することができる。
3. 前項の場合において、当社は、当該第三者に対し、適切な監督を行うものとする。

第11条（セキュリティ）

1. 当社は、本サービスの安全性確保のため、商業上合理的な範囲で必要かつ適切なセキュリティ対策を講じるものとする。
2. 当社は、前項の措置を講じることにより、本サービスまたは利用者データについて、常時完全な安全性、完全性、可用性または無侵害性を保証するものではない。
3. 利用者は、自己の責任と費用において、本サービスを利用する端末、ネットワーク、外部サービス、認証情報その他自己の管理領域に属する環境について必要な安全管理措置を講じるものとする。

第12条（知的財産権）

本サービスに関する知的財産権は、当社または正当な権利者に帰属する。利用者は、本規約に基づき本サービスを利用する範囲でのみ、本サービスを非独占的に利用することができる。

第13条（API および外部サービス）

1. API の利用については、当社が別途定める条件に従うものとする。
2. 利用者がAPI または外部サービスとの連携機能を利用する場合、当該連携の設定、利用、管理およびその結果については、利用者の責任と費用において行うものとする。
3. 外部サービスの仕様変更、停止、終了、不具合、認証エラー、データ連携の失敗その他当社の支配の及ばない事由により生じた損害について、当社は責任を負わない。
4. 当社は、API または外部サービスとの連携機能の全部または一部を、いつでも変更、追加、停止または終了することができる。

第14条（再委託）

当社は、本サービスの全部または一部の提供、運営、保守、サポートその他これらに付随する業務を、自己の責任において第三者に再委託することができる。

第 15 条（保証の否認）

1. 本サービスは現状有姿で提供されるものであり、当社は、本サービスについて、特定目的への適合性、有用性、完全性、正確性、継続性、即時性、第三者の権利を侵害しないことその他一切の保証をしない。
2. 当社は、利用者による本サービスの利用が、利用者に適用される法令、業界ガイドライン、社内規程または第三者との契約に適合することを保証しない。

第 16 条（利用停止および契約解除）

1. 当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合、事前に通知または催告することなく、本サービスの全部または一部の利用を停止し、または利用契約を解除することができる。
 - ①本規約または個別規約等に違反した場合
 - ②利用料金その他当社に対する債務の履行を遅滞した場合
 - ③登録情報に虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
 - ④支払停止、支払不能、破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始その他これらに類する手続の申立てがあった場合
 - ⑤本サービスの運営、保守またはセキュリティの確保のため緊急の対応が必要であると当社が判断した場合
 - ⑥その他当社が不相当と合理的に判断した場合
2. 前項に基づく措置により利用者に損害が生じた場合であっても、当社は、当社の故意または重過失による場合を除き、責任を負わない。

第 17 条（秘密保持）

1. 当社および利用者は、本サービスに関連して相手方から秘密である旨を明示して開示された技術上、営業上その他一切の情報（以下「秘密情報」といいます。）を、相手方の事前の書面による承諾なく、第三者に開示または漏えいしてはならず、本サービスの利用または提供の目的以外に使用してはなりません。
2. 次の各号のいずれかに該当する情報は、秘密情報に含まれないものとする。
 - ①開示を受けた時点で公知であった情報
 - ②開示を受けた後、自己の責めによらず公知となった情報
 - ③開示を受ける前から適法に保有していた情報
 - ④正当な権限を有する第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に取得した情報
 - ⑤開示された情報によることなく独自に開発した情報
3. 法令、裁判所、監督官庁その他公的機関の命令または要請により秘密情報の開示を求められた場合、当社または利用者は、法令上可能な範囲で事前に相手方へ通知したうえで、必要最小限の範囲でこれを開示することができる。

第 18 条（反社会的勢力の排除）

利用者は、自己が反社会的勢力に該当せず、かつ将来にわたってもこれに該当しないことを表明し、保証するものとする。

第 19 条（免責および損害賠償）

1. 当社は、本サービスに関連して利用者に生じた損害について、当社の故意または重過失による場合を除き、責任を負わない。
2. 当社が利用者に対して損害賠償責任を負う場合であっても、当社の責任は、当該損害の発生原因となった事由が生じた時点から遡って直近 6 か月間に利用者が当社に現実に支払った利用料金の総額を上限とする。なお、無償利用期間中に生じた損害については、当社に故意または重過失がある場合を除き、当社は責任を負わない。
3. 当社は、逸失利益、事業機会の喪失、データの滅失または毀損、間接損害、特別損害、付随的損害、結果的損害その他これらに類する損害について責任を負わない。ただし、当社の故意または重過失による場合はこの限りではない。

第 20 条（地位の譲渡等の禁止）

利用者は、当社の事前の書面による承諾なく、本規約上の地位または本規約に基づく権利義務を第三者に譲渡し、承継させ、担保に供し、またはその他の処分をしてはならない。

第 21 条（規約の変更）

当社は、本規約を変更することができるものとし、変更後の規約は、当社所定の方法により通知または公表した日または別途定める効力発生日から効力を生じるものとする。

第 22 条（分離可能性および存続）

1. 本規約のいずれかの条項またはその一部が法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定は継続して完全に効力を有するものとする。
2. 第 10 条、第 11 条、第 12 条、第 13 条、第 14 条、第 16 条、第 18 条、第 19 条、第 20 条、第 21 条、本条および次条の規定は、利用契約終了後も有効に存続するものとする。

第 23 条（準拠法および管轄）

本規約は日本法に準拠し、本サービスに関して生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

2026 年 4 月 1 日